

總 務 費

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																																	
158	一般管理費 (秘書課 広報広聴課 政策推進課 国際課 総務部企画管理室 法務文書課 行政・人材 マネジメント課 人事課 総務厚生センター 財政課 管財課 デジタル戦略課 県有施設営繕課 会計局 監査委員事務局)	3,473,448 <sup>千円</sup>	3,149,340 <sup>千円</sup> (国 負 手 財 寄 繰 諸 ⊖ 3,026,511)	くらしやすいまちづくり [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題] <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会連携事業</td> <td>282<sup>千円</sup></td> <td>県・市町村・県自治連合会が連携し、安全・安心なまちづくり、自治会活動の活性化を促進 奈良県自治会ジャーナルの発行</td> </tr> </tbody> </table> 海外との交流展開 [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 国際交流等の推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪・関西万博開催協力等事業</td> <td>1,798<sup>千円</sup></td> <td>2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催及び機運醸成に協力するとともに、本県独自に万博を契機とした地域間交流を促進</td> </tr> </tbody> </table> 行政マネジメント [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 1 地方創生の推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奈良県地方創生推進事業</td> <td>508<sup>千円</sup></td> <td>奈良県の地方創生を実現するため、第2期「奈良県地方創生総合戦略」による取組を推進 進捗検討有識者会議の運営 県・市町村職員を対象とする地方創生実践研修の実施等</td> </tr> </tbody> </table> 2 県民との対話 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域フォーラム開催事業</td> <td>1,321<sup>千円</sup></td> <td>地域が抱える課題をテーマに、知事・市町村長による意見交換を行うフォーラムを開催 実施回数 2回</td> </tr> </tbody> </table> 3 財政マネジメント <span style="float: right;">2,320千円</span> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3セクター等マネジメント強化事業</td> <td>447<sup>千円</sup></td> <td>県出資法人等の会計担当者を対象とした地方公会計等に関するセミナーを開催 開催日 令和4年3月1日 「統一的な基準」に基づく財務書類等の作成・公表</td> </tr> <tr> <td>ふるさと奈良県応援寄附金推進事業</td> <td>1,873</td> <td>本県の魅力を全国に発信し、県外の奈良県出身者等とのつながりを深めるとともに、寄附金の受入れを促進 寄附金額 97,132,484円 寄附件数 433件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	自治会連携事業	282 <sup>千円</sup>	県・市町村・県自治連合会が連携し、安全・安心なまちづくり、自治会活動の活性化を促進 奈良県自治会ジャーナルの発行	事業名	金額	内容	大阪・関西万博開催協力等事業	1,798 <sup>千円</sup>	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催及び機運醸成に協力するとともに、本県独自に万博を契機とした地域間交流を促進	事業名	金額	内容	奈良県地方創生推進事業	508 <sup>千円</sup>	奈良県の地方創生を実現するため、第2期「奈良県地方創生総合戦略」による取組を推進 進捗検討有識者会議の運営 県・市町村職員を対象とする地方創生実践研修の実施等	事業名	金額	内容	地域フォーラム開催事業	1,321 <sup>千円</sup>	地域が抱える課題をテーマに、知事・市町村長による意見交換を行うフォーラムを開催 実施回数 2回	事業名	金額	内容	第3セクター等マネジメント強化事業	447 <sup>千円</sup>	県出資法人等の会計担当者を対象とした地方公会計等に関するセミナーを開催 開催日 令和4年3月1日 「統一的な基準」に基づく財務書類等の作成・公表	ふるさと奈良県応援寄附金推進事業	1,873	本県の魅力を全国に発信し、県外の奈良県出身者等とのつながりを深めるとともに、寄附金の受入れを促進 寄附金額 97,132,484円 寄附件数 433件
事業名	金額	内容																																			
自治会連携事業	282 <sup>千円</sup>	県・市町村・県自治連合会が連携し、安全・安心なまちづくり、自治会活動の活性化を促進 奈良県自治会ジャーナルの発行																																			
事業名	金額	内容																																			
大阪・関西万博開催協力等事業	1,798 <sup>千円</sup>	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催及び機運醸成に協力するとともに、本県独自に万博を契機とした地域間交流を促進																																			
事業名	金額	内容																																			
奈良県地方創生推進事業	508 <sup>千円</sup>	奈良県の地方創生を実現するため、第2期「奈良県地方創生総合戦略」による取組を推進 進捗検討有識者会議の運営 県・市町村職員を対象とする地方創生実践研修の実施等																																			
事業名	金額	内容																																			
地域フォーラム開催事業	1,321 <sup>千円</sup>	地域が抱える課題をテーマに、知事・市町村長による意見交換を行うフォーラムを開催 実施回数 2回																																			
事業名	金額	内容																																			
第3セクター等マネジメント強化事業	447 <sup>千円</sup>	県出資法人等の会計担当者を対象とした地方公会計等に関するセミナーを開催 開催日 令和4年3月1日 「統一的な基準」に基づく財務書類等の作成・公表																																			
ふるさと奈良県応援寄附金推進事業	1,873	本県の魅力を全国に発信し、県外の奈良県出身者等とのつながりを深めるとともに、寄附金の受入れを促進 寄附金額 97,132,484円 寄附件数 433件																																			

158	人事管理費 〔人事課 総務厚生センター 財政課〕	2,781,462	2,666,275 5 97 3,885 200,000 2,462,288 国 負 財 源 ⊖	4 県庁の働き方改革の推進 780千円								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多様で柔軟な働き方の推進</td> <td>65<sup>千円</sup></td> <td>県職員のテレワークに対応するための環境を整備 サテライトオフィス（奈良・橿原）の運用</td> </tr> <tr> <td>業務効率化推進事業</td> <td>715</td> <td>BPR（業務量・プロセスの分析を基に抜本的な業務改善を行う手法） を活用した業務の効率化</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	金額	内容	多様で柔軟な働き方の推進	65 <sup>千円</sup>	県職員のテレワークに対応するための環境を整備 サテライトオフィス（奈良・橿原）の運用
事業名	金額	内容										
多様で柔軟な働き方の推進	65 <sup>千円</sup>	県職員のテレワークに対応するための環境を整備 サテライトオフィス（奈良・橿原）の運用										
業務効率化推進事業	715	BPR（業務量・プロセスの分析を基に抜本的な業務改善を行う手法） を活用した業務の効率化										
160	自治研修費 〔行政・人材 マネジメント課〕	101,300	91,162 50 2,093 89,019 財 源 ⊖	5 職員の健康管理 28,026千円								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県庁版「健康経営」推進事業</td> <td>17,047<sup>千円</sup></td> <td>県職員への積極的な健康管理・支援を推進するための取組を実施 職員の健康相談をオンラインで実施できる環境の整備 職員の健康に関する情報を一元的に管理するシステムの開発</td> </tr> <tr> <td>メンタルヘルス対策推進事業</td> <td>10,979</td> <td>職員のメンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場づくりを推進 職員自身のストレスへの気づきを促すストレスチェック及び職員参加による職場環境改善の実施 カウンセラーや医師によるメンタルヘルス相談、産業医による面接指導 相談者数 571名 休職中の職員の円滑な職場復帰と再発防止のための支援等</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	金額	内容	県庁版「健康経営」推進事業	17,047 <sup>千円</sup>	県職員への積極的な健康管理・支援を推進するための取組を実施 職員の健康相談をオンラインで実施できる環境の整備 職員の健康に関する情報を一元的に管理するシステムの開発
事業名	金額	内容										
県庁版「健康経営」推進事業	17,047 <sup>千円</sup>	県職員への積極的な健康管理・支援を推進するための取組を実施 職員の健康相談をオンラインで実施できる環境の整備 職員の健康に関する情報を一元的に管理するシステムの開発										
メンタルヘルス対策推進事業	10,979	職員のメンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場づくりを推進 職員自身のストレスへの気づきを促すストレスチェック及び職員参加による職場環境改善の実施 カウンセラーや医師によるメンタルヘルス相談、産業医による面接指導 相談者数 571名 休職中の職員の円滑な職場復帰と再発防止のための支援等										
				6 業務の効率化								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務事務システムの運用</td> <td>210,637<sup>千円</sup></td> <td>職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用・再構築</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	金額	内容	総務事務システムの運用	210,637 <sup>千円</sup>	職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用・再構築
事業名	金額	内容										
総務事務システムの運用	210,637 <sup>千円</sup>	職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用・再構築										
				7 戦略的な人材の育成								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実践的かつ効果的な研修の実施</td> <td>25,960<sup>千円</sup></td> <td>職位基本研修（指名必修制）の実施 新規採用職員から課長級職員まで職位に応じた研修 計 1,249名修了 研修科目の一部を民間研修機関に委託 能力開発研修（公募選抜制）の実施 知識・技能養成プログラム 7科目 計 139名修了 業務遂行能力養成プログラム 4科目 計 84名修了 折衝・調整力養成プログラム 3科目 計 49名修了 うち 市町村との合同研修の実施 2科目 計 50名修了 研修業務を民間研修機関に委託 派遣研修の実施 自治大学校への職員派遣 2名 政策研究大学院大学への職員派遣 修士課程1年 1名</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	金額	内容	実践的かつ効果的な研修の実施	25,960 <sup>千円</sup>	職位基本研修（指名必修制）の実施 新規採用職員から課長級職員まで職位に応じた研修 計 1,249名修了 研修科目の一部を民間研修機関に委託 能力開発研修（公募選抜制）の実施 知識・技能養成プログラム 7科目 計 139名修了 業務遂行能力養成プログラム 4科目 計 84名修了 折衝・調整力養成プログラム 3科目 計 49名修了 うち 市町村との合同研修の実施 2科目 計 50名修了 研修業務を民間研修機関に委託 派遣研修の実施 自治大学校への職員派遣 2名 政策研究大学院大学への職員派遣 修士課程1年 1名
事業名	金額	内容										
実践的かつ効果的な研修の実施	25,960 <sup>千円</sup>	職位基本研修（指名必修制）の実施 新規採用職員から課長級職員まで職位に応じた研修 計 1,249名修了 研修科目の一部を民間研修機関に委託 能力開発研修（公募選抜制）の実施 知識・技能養成プログラム 7科目 計 139名修了 業務遂行能力養成プログラム 4科目 計 84名修了 折衝・調整力養成プログラム 3科目 計 49名修了 うち 市町村との合同研修の実施 2科目 計 50名修了 研修業務を民間研修機関に委託 派遣研修の実施 自治大学校への職員派遣 2名 政策研究大学院大学への職員派遣 修士課程1年 1名										

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果															
162	広報広聴費 (広報広聴課)	657,333	619,410 86,673 16,918 515,819	8 情報発信力の強化 532,133千円															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刊行物等による 県政広報</td> <td>196,267</td> <td>県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,500部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 130部/回</td> </tr> <tr> <td>テレビによる県政広報</td> <td>297,489</td> <td>県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地リポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間のオール奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「奈良県ウィークリー情報」 テレビのデータ放送により、県政情報を発信 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年640回 関西系テレビ局である讀賣テレビ放送と連携し、県政の取組や県の魅力をわかりやすく関西一円に発信 「シノビーとおさんぼ」でなら歴史芸術文化村を紹介 放送2回 首都圏でのCM放映や奈良まほろば館新拠点において奈良の奥深い魅力を発信 CM(15秒)の制作 4本 放送時期 令和4年1月24日～2月6日(1日に3～8回) 奈良まほろば館新拠点大型ビジョン用動画の制作 1本 上映時期 令和3年10月～令和4年3月</td> </tr> <tr> <td>インターネット 放送局運営事業</td> <td>2,260</td> <td>利用者の利便性を高めた動画サイトにより、県政・広報情報を配信 掲載動画本数 年193本</td> </tr> <tr> <td>スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業</td> <td>6,677</td> <td>無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地リポート、県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	刊行物等による 県政広報	196,267	県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,500部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 130部/回	テレビによる県政広報	297,489	県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地リポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間のオール奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「奈良県ウィークリー情報」 テレビのデータ放送により、県政情報を発信 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年640回 関西系テレビ局である讀賣テレビ放送と連携し、県政の取組や県の魅力をわかりやすく関西一円に発信 「シノビーとおさんぼ」でなら歴史芸術文化村を紹介 放送2回 首都圏でのCM放映や奈良まほろば館新拠点において奈良の奥深い魅力を発信 CM(15秒)の制作 4本 放送時期 令和4年1月24日～2月6日(1日に3～8回) 奈良まほろば館新拠点大型ビジョン用動画の制作 1本 上映時期 令和3年10月～令和4年3月	インターネット 放送局運営事業	2,260	利用者の利便性を高めた動画サイトにより、県政・広報情報を配信 掲載動画本数 年193本	スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業	6,677	無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地リポート、県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信
事業名	金額	内容																	
刊行物等による 県政広報	196,267	県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,500部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 130部/回																	
テレビによる県政広報	297,489	県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地リポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間のオール奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「奈良県ウィークリー情報」 テレビのデータ放送により、県政情報を発信 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年640回 関西系テレビ局である讀賣テレビ放送と連携し、県政の取組や県の魅力をわかりやすく関西一円に発信 「シノビーとおさんぼ」でなら歴史芸術文化村を紹介 放送2回 首都圏でのCM放映や奈良まほろば館新拠点において奈良の奥深い魅力を発信 CM(15秒)の制作 4本 放送時期 令和4年1月24日～2月6日(1日に3～8回) 奈良まほろば館新拠点大型ビジョン用動画の制作 1本 上映時期 令和3年10月～令和4年3月																	
インターネット 放送局運営事業	2,260	利用者の利便性を高めた動画サイトにより、県政・広報情報を配信 掲載動画本数 年193本																	
スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業	6,677	無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地リポート、県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信																	

164	会計管理費 (会計局)	123,647	110,956 36,408 74,548	デジタルサイネージによる県政ニュース発信事業	3,758	デジタルサイネージにより、県政ニュース、県の主要イベント等の情報を多くの県民にタイムリーに発信 設置箇所 4カ所								
				新聞等による県政広報	25,106	地元紙・全国紙等に県政広告を掲載								
164	会計管理費 (総務厚生センター) 財政課 管財課 (県有施設営繕課)	1,822,042	1,696,191 151,431 36,995 100,000 12,407 25,161 99,500 1,270,697 12,407 1,683,784	「相談ならダイヤル」の運営	576	県・市町村への各種相談や問い合わせに一元的に対応する窓口を運営 県相談機関等を対象とした電話対応研修の実施 実施回数 基本研修(講義) 3回 実践研修(ロールプレイング) 2回 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> <tr> <td>「相談ならダイヤル」への相談等のうち、1次窓口(広報広聴課)で回答した割合(%)</td> <td>58.5</td> <td>58.5</td> <td>57.2</td> </tr> </table>	成果指標	元年度	2年度	3年度	「相談ならダイヤル」への相談等のうち、1次窓口(広報広聴課)で回答した割合(%)	58.5	58.5	57.2
				成果指標	元年度	2年度	3年度							
				「相談ならダイヤル」への相談等のうち、1次窓口(広報広聴課)で回答した割合(%)	58.5	58.5	57.2							
9 内部統制														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公契約条例適正運用事業</td> <td>376</td> <td>           奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用及び普及推進            奈良県特定公契約(業務委託)総合評価入札落札者決定基準にかかる学識経験者への意見聴取の実施 2回            奈良県公契約条例における社会的な価値の勘案基準等について検討            奈良県公契約審議会の開催 令和4年3月1日            公契約ジャーナルの発行 1回         </td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容	公契約条例適正運用事業	376	奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用及び普及推進 奈良県特定公契約(業務委託)総合評価入札落札者決定基準にかかる学識経験者への意見聴取の実施 2回 奈良県公契約条例における社会的な価値の勘案基準等について検討 奈良県公契約審議会の開催 令和4年3月1日 公契約ジャーナルの発行 1回		
事業名	金額	内容												
公契約条例適正運用事業	376	奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用及び普及推進 奈良県特定公契約(業務委託)総合評価入札落札者決定基準にかかる学識経験者への意見聴取の実施 2回 奈良県公契約条例における社会的な価値の勘案基準等について検討 奈良県公契約審議会の開催 令和4年3月1日 公契約ジャーナルの発行 1回												
10 外部委託の推進														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定型的業務の外部委託化の推進</td> <td>17,532</td> <td>           部局長車両運行业務の委託            事務の効率化を推進するため、部局長車両の運行业務について、民間委託を実施         </td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容	定型的業務の外部委託化の推進	17,532	部局長車両運行业務の委託 事務の効率化を推進するため、部局長車両の運行业務について、民間委託を実施		
事業名	金額	内容												
定型的業務の外部委託化の推進	17,532	部局長車両運行业務の委託 事務の効率化を推進するため、部局長車両の運行业務について、民間委託を実施												
11 公共施設のファシリティマネジメント 796,078千円														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県域ファシリティマネジメント推進事業</td> <td>13,043</td> <td>           県有資産の適正管理を図りながら、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施            県有低・未利用資産等の活用や処分を検討            旧大和郡山教職員住宅、旧御所東高校テニスコートの一部            ファシリティマネジメント支援システムの運用            奈良県地域別将来人口推計システムの運用            市町村との意見交換会、個別相談会、未利用資産売却・活用検討会及び市町村有公共施設の共同利用に向けた広域連携検討会を開催 12回         </td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容	県域ファシリティマネジメント推進事業	13,043	県有資産の適正管理を図りながら、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 県有低・未利用資産等の活用や処分を検討 旧大和郡山教職員住宅、旧御所東高校テニスコートの一部 ファシリティマネジメント支援システムの運用 奈良県地域別将来人口推計システムの運用 市町村との意見交換会、個別相談会、未利用資産売却・活用検討会及び市町村有公共施設の共同利用に向けた広域連携検討会を開催 12回		
事業名	金額	内容												
県域ファシリティマネジメント推進事業	13,043	県有資産の適正管理を図りながら、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 県有低・未利用資産等の活用や処分を検討 旧大和郡山教職員住宅、旧御所東高校テニスコートの一部 ファシリティマネジメント支援システムの運用 奈良県地域別将来人口推計システムの運用 市町村との意見交換会、個別相談会、未利用資産売却・活用検討会及び市町村有公共施設の共同利用に向けた広域連携検討会を開催 12回												

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果					
				事業名	金額 千円	内容			
166	情報管理費 〔行政・人材 マネジメント課 デジタル戦略課〕	885,188	856,254 1,351 3,784 851,119 〔国 諸 ①〕	県庁舎系施設南部地域再配置整備事業 〔一部庁舎等整備〕	782,288	県庁舎系施設南部地域再配置に伴う、旧五條高校跡地における五條市との合同庁舎の整備 建設工事・工事監理等にかかる負担金			
				公の施設運営改善推進事業	747	公の施設の運営改善や、施設の活性化、サービス向上を図るため、指定管理者制度導入施設における第三者評価を実施 対象施設 社会福祉総合センター外33施設			
				12 地域デジタル化の推進			393,810千円		
				地域デジタル化推進事業	2,728	「行政」「家庭」「経済」の3分野について、奈良県における地域デジタル化のあり方を検討 「奈良デジタル戦略」の策定 有識者等を招いた勉強会の開催 7回 市町村と連携したマイナンバーカードの普及支援の実施 8市町村			
				情報セキュリティ強化対策	175,700	マイナンバー利用事務ネットワーク等の運用 統合宛名システムの運用 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムの運用に対し交付金を交付 自治体情報セキュリティクラウドの運営			
				人事給与システムの運用	42,689	人事制度、給与計算、給与制度など人事に関わる業務を管理し効率化を図るための人事給与システムの運用			
				統合財務システムの運用	59,623	予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用			
				申請等行政手続のオンラインサービス運用事業	9,810	県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 電子申請対象事務 411事務 施設予約 9施設			
				業務効率化推進事業	7,645	定型的な業務や画一的な処理を伴う業務の効率化に向けた自動化ツールの導入等 AIを活用した問い合わせ対応業務の効率化及び機能強化 市町村と共同でAIチャットボットを構築・運用 参画市町村 大和郡山市、天理市、御所市、香芝市、宇陀市、田原本町、王寺町 RPA（定型業務自動化ツール）を活用した定期的に繰り返し行う業務の効率化 8業務 RPA活用に向けた職員研修の実施 実施日 令和3年8月4日、10月18日 手書き文字を電子データへ自動で変換処理するAI-OCRの活用 36所属 会議等議事録を自動作成する音声認識ツールの活用 83所属 ペーパーレス会議システムの導入			

168	国際交流推進費 (国際課)	278,023	国 手 財 諸 ⊖ 155,516 2,637 9,455 423 23,460 119,541	多様で柔軟な働き方の推進	95,615	県職員の在宅勤務やテレワークに対応するための環境を整備 モバイルワーク用パソコンの運用 100台 職員が使用するパソコンのモバイル化 2,640台						
				海外との交流展開 [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]				29,499千円				
				国際交流等の推進								
				事業名	金額	内 容						
				友好提携地方政府等との友好交流事業	11,556	友好交流提携協定書に基づく友好交流を推進 中国・陝西省、韓国・忠清南道との友好提携10周年記念事業の実施 中国・清華大学との交流の促進 新たな地方政府との友好提携を推進 ウズベキスタン・サマルカンド州との友好提携締結を記念した文化交流事業の実施 実施日 令和4年3月26日 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>友好交流事業実施件数(件)</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	元年度	2年度	3年度
成果指標	元年度	2年度	3年度									
友好交流事業実施件数(件)	10	11	15									
外国人留学生支援事業	5,893	外国人留学生に対し、社寺、文化・観光施設入館優待パスポート(まほろばパス)を発行 留学生向けイベントの実施 25回 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まほろばパス発行枚数(枚)</td> <td>878</td> <td>368</td> <td>313</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	元年度	2年度	3年度	まほろばパス発行枚数(枚)	878	368	313
成果指標	元年度	2年度	3年度									
まほろばパス発行枚数(枚)	878	368	313									
東アジア地方政府会合の開催	11,479	東アジア地方政府会合の会員地方政府の実務者を対象とした分科会を、オンラインを併用し開催 令和3年度経済産業分科会の開催 開催日 令和3年11月17日 会場 奈良県コンベンションセンター 参加機関数 75地方政府、4機関 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員地方政府数(地方政府)</td> <td>73</td> <td>74</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	元年度	2年度	3年度	会員地方政府数(地方政府)	73	74	75
成果指標	元年度	2年度	3年度									
会員地方政府数(地方政府)	73	74	75									
地域の国際化の推進	571	高校生国際交流・国際理解講座の開催 開催回数 9回 災害時通訳・翻訳ボランティア養成研修の実施 実施回数 3回 災害時における外国人向け行動ガイドパンフレット(中国語版・韓国語版・ポルトガル語版)を作成 部数 1,600部										

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果									
170	統計総務費 (統計分析課)	184,565	180,735 (国 132,674 ⊖ 48,061)	<b>行政マネジメント [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</b> 1 県民との対話・説明責任の確保・情報発信力の強化 623千円									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>官庁データサイエンティスト育成事業</td> <td>210</td> <td>「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要である高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 75回</td> </tr> <tr> <td>奈良県EBPM推進事業</td> <td>413</td> <td>奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタートイベントの開催 令和3年12月21日 奈良スタートジャーナルの発行 年1回</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	官庁データサイエンティスト育成事業	210	「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要である高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 75回	奈良県EBPM推進事業	413	奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタートイベントの開催 令和3年12月21日 奈良スタートジャーナルの発行 年1回
事業名	金額	内容											
官庁データサイエンティスト育成事業	210	「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要である高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 75回											
奈良県EBPM推進事業	413	奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタートイベントの開催 令和3年12月21日 奈良スタートジャーナルの発行 年1回											
172	賦課徴収費 (税務課)	3,625,646	3,600,739 (手越諸 5,057 24,992 ⊖ 1,263 3,569,427 前年度繰越分 24,992 当該年度分 3,600,654)	2 歳入の確保									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徴収強化に向けた取組</td> <td>28,396</td> <td>公平かつ適正な課税に向けて、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税収納手段を提供 コンビニエンスストアでの自動車税等の納付 スマートフォンを使用した県税納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの自動車税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 自動車税の滞納者に対する給与差押の強化 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を、効率的・効果的に整理</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	徴収強化に向けた取組	28,396	公平かつ適正な課税に向けて、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税収納手段を提供 コンビニエンスストアでの自動車税等の納付 スマートフォンを使用した県税納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの自動車税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 自動車税の滞納者に対する給与差押の強化 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を、効率的・効果的に整理			
事業名	金額	内容											
徴収強化に向けた取組	28,396	公平かつ適正な課税に向けて、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税収納手段を提供 コンビニエンスストアでの自動車税等の納付 スマートフォンを使用した県税納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの自動車税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 自動車税の滞納者に対する給与差押の強化 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を、効率的・効果的に整理											
174	市町村振興費 (市町村振興課)	3,663,517	3,222,016 (国 10,000 財 2,019 繰 1,367,066 諸 969,743 ⊖ 873,188 前年度繰越分 10,000 当該年度分 3,653,517)	<b>奈良モデルの実行 [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</b> 1 奈良モデルの推進									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「奈良モデル」推進事業</td> <td>2,030</td> <td>市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 3回 県民等に奈良モデルの取組について情報提供を行うため、ジャーナルを発行 発行回数 1回(第8号) 発行部数 30,000部 配布先 市町村、関係機関等</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	「奈良モデル」推進事業	2,030	市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 3回 県民等に奈良モデルの取組について情報提供を行うため、ジャーナルを発行 発行回数 1回(第8号) 発行部数 30,000部 配布先 市町村、関係機関等			
事業名	金額	内容											
「奈良モデル」推進事業	2,030	市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 3回 県民等に奈良モデルの取組について情報提供を行うため、ジャーナルを発行 発行回数 1回(第8号) 発行部数 30,000部 配布先 市町村、関係機関等											



180	南部東部振興費 (南部東部振興課)	613,833	国 諸 ①	523,015	2 行政経営向上への取組支援	1,918,555千円														
				83,954																
				17																
				439,044																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村振興資金貸付事業 [一部地域振興]</td> <td>1,866,200</td> <td>市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、大和高田市、天理市、桜井市、大淀町、 香芝・王寺環境施設組合 「重症警報」発令団体が財政健全化を図るために要する経費に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 無利子 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 宇陀市、平群町、河合町</td> </tr> <tr> <td>市町村財政健全化支援補助金 [地域振興]</td> <td>51,300</td> <td>「重症警報」発令団体が実施する地方債の繰上償還に伴い必要となる補償金に対し補助 補助先 宇陀市、平群町、河合町</td> </tr> <tr> <td>市町村職員行政遂行能力向上支援事業</td> <td>216</td> <td>市町村職員の行政遂行能力の向上を図るため、実務研修等を実施 市町村職員実務研修の実施 受入人数 13名 県・市町村相互派遣研修の実施 派遣人数 各10名</td> </tr> <tr> <td>市町村地方創生支援事業</td> <td>839</td> <td>市町村が行う人口減少対策等への取組を支援 県・市町村地方創生連携会議の開催 1回 奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会の運営 県内市町村とともに、企業版ふるさと納税の獲得に向けた取組を推進</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	市町村振興資金貸付事業 [一部地域振興]	1,866,200	市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、大和高田市、天理市、桜井市、大淀町、 香芝・王寺環境施設組合 「重症警報」発令団体が財政健全化を図るために要する経費に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 無利子 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 宇陀市、平群町、河合町	市町村財政健全化支援補助金 [地域振興]	51,300	「重症警報」発令団体が実施する地方債の繰上償還に伴い必要となる補償金に対し補助 補助先 宇陀市、平群町、河合町	市町村職員行政遂行能力向上支援事業	216	市町村職員の行政遂行能力の向上を図るため、実務研修等を実施 市町村職員実務研修の実施 受入人数 13名 県・市町村相互派遣研修の実施 派遣人数 各10名	市町村地方創生支援事業	839	市町村が行う人口減少対策等への取組を支援 県・市町村地方創生連携会議の開催 1回 奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会の運営 県内市町村とともに、企業版ふるさと納税の獲得に向けた取組を推進	
事業名	金額	内容																		
市町村振興資金貸付事業 [一部地域振興]	1,866,200	市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、大和高田市、天理市、桜井市、大淀町、 香芝・王寺環境施設組合 「重症警報」発令団体が財政健全化を図るために要する経費に対し貸付け 貸付期間 15年(うち据置期間1年)以内 利率 無利子 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 宇陀市、平群町、河合町																		
市町村財政健全化支援補助金 [地域振興]	51,300	「重症警報」発令団体が実施する地方債の繰上償還に伴い必要となる補償金に対し補助 補助先 宇陀市、平群町、河合町																		
市町村職員行政遂行能力向上支援事業	216	市町村職員の行政遂行能力の向上を図るため、実務研修等を実施 市町村職員実務研修の実施 受入人数 13名 県・市町村相互派遣研修の実施 派遣人数 各10名																		
市町村地方創生支援事業	839	市町村が行う人口減少対策等への取組を支援 県・市町村地方創生連携会議の開催 1回 奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会の運営 県内市町村とともに、企業版ふるさと納税の獲得に向けた取組を推進																		
				「安全安心な地域」づくり [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																
				地域防災力の充実																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紀伊半島大水害10周年シンポジウム事業</td> <td>2,210</td> <td>甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害から10年の節目に、この大水害を風化させないため、大水害の被災、復旧復興への感謝、関係機関による活動状況、今後の取組等を報告するシンポジウムを開催 開催日 令和3年9月26日 会場 下市観光文化センター 参加者数 61名 オンライン配信による視聴回数 約1,700回</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	紀伊半島大水害10周年シンポジウム事業	2,210	甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害から10年の節目に、この大水害を風化させないため、大水害の被災、復旧復興への感謝、関係機関による活動状況、今後の取組等を報告するシンポジウムを開催 開催日 令和3年9月26日 会場 下市観光文化センター 参加者数 61名 オンライン配信による視聴回数 約1,700回										
事業名	金額	内容																		
紀伊半島大水害10周年シンポジウム事業	2,210	甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害から10年の節目に、この大水害を風化させないため、大水害の被災、復旧復興への感謝、関係機関による活動状況、今後の取組等を報告するシンポジウムを開催 開催日 令和3年9月26日 会場 下市観光文化センター 参加者数 61名 オンライン配信による視聴回数 約1,700回																		

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果															
				<p>南部・東部の振興〔「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕</p> <p>1 住み続けたい、選りたくなる地域づくり <span style="float: right;">26,778千円</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">金額 千円</th> <th style="width: 70%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奥大和雇用創造促進事業</td> <td style="text-align: center;">10,439</td> <td>国内及び海外デザイナーが奥大和に滞在し、デザイン制作やブランディングを提案するプログラムを実施 デザインキャンプ奥大和の実施 実施日 令和3年8月30日～9月15日 参加事業者数 3者 奥大和地域の生産者、加工業者、販売者等が異分野人材と協業し、新規事業の開拓及び販路拡大を促進するためのセミナー等を実施 につぼんの宝物奈良県セミナー・奈良大会の実施 実施日 セミナー 令和3年7月14日、8月18日、9月13日、10月11日 奈良大会 令和3年11月27日 参加事業者数 34者</td> </tr> <tr> <td>奥大和雇用創出事業</td> <td style="text-align: center;">2,640</td> <td>奥大和地域で働く魅力を広く発信し、新たな雇用を創出 情報発信力を持つ企業経営者等を集めたワーケーションモニターツアー「ワーケーションX」を実施 実施日 令和3年10月22日～24日 参加者数 9名 企業におけるサテライトオフィスのニーズ調査を実施</td> </tr> <tr> <td>奥大和人材育成事業</td> <td style="text-align: center;">8,234</td> <td>奥大和地域での持続可能な地域づくりを学ぶ講座及び奥大和地域で活躍する人材を育成する講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年7月9日～令和4年3月19日 場所 奥大和移住定住交流センター「engawa」、天川村、下北山村 受講者数 奥大和サステイナブルデザインスクール 40名 奥大和クリエイティブスクール 23名 カメラ・編集講座 11名</td> </tr> <tr> <td>コミュニティナース育成事業</td> <td style="text-align: center;">5,465</td> <td>奥大和地域内におけるコミュニティナースの育成 奥大和コミュニティナース養成講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年10月30日～令和4年1月30日 場所 奈良市、吉野町、川上村 受講者数 基礎講座 24名 ステップアップ講座 10名 フォローアップトークイベント 298名</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額 千円	内容	奥大和雇用創造促進事業	10,439	国内及び海外デザイナーが奥大和に滞在し、デザイン制作やブランディングを提案するプログラムを実施 デザインキャンプ奥大和の実施 実施日 令和3年8月30日～9月15日 参加事業者数 3者 奥大和地域の生産者、加工業者、販売者等が異分野人材と協業し、新規事業の開拓及び販路拡大を促進するためのセミナー等を実施 につぼんの宝物奈良県セミナー・奈良大会の実施 実施日 セミナー 令和3年7月14日、8月18日、9月13日、10月11日 奈良大会 令和3年11月27日 参加事業者数 34者	奥大和雇用創出事業	2,640	奥大和地域で働く魅力を広く発信し、新たな雇用を創出 情報発信力を持つ企業経営者等を集めたワーケーションモニターツアー「ワーケーションX」を実施 実施日 令和3年10月22日～24日 参加者数 9名 企業におけるサテライトオフィスのニーズ調査を実施	奥大和人材育成事業	8,234	奥大和地域での持続可能な地域づくりを学ぶ講座及び奥大和地域で活躍する人材を育成する講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年7月9日～令和4年3月19日 場所 奥大和移住定住交流センター「engawa」、天川村、下北山村 受講者数 奥大和サステイナブルデザインスクール 40名 奥大和クリエイティブスクール 23名 カメラ・編集講座 11名	コミュニティナース育成事業	5,465	奥大和地域内におけるコミュニティナースの育成 奥大和コミュニティナース養成講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年10月30日～令和4年1月30日 場所 奈良市、吉野町、川上村 受講者数 基礎講座 24名 ステップアップ講座 10名 フォローアップトークイベント 298名
事業名	金額 千円	内容																	
奥大和雇用創造促進事業	10,439	国内及び海外デザイナーが奥大和に滞在し、デザイン制作やブランディングを提案するプログラムを実施 デザインキャンプ奥大和の実施 実施日 令和3年8月30日～9月15日 参加事業者数 3者 奥大和地域の生産者、加工業者、販売者等が異分野人材と協業し、新規事業の開拓及び販路拡大を促進するためのセミナー等を実施 につぼんの宝物奈良県セミナー・奈良大会の実施 実施日 セミナー 令和3年7月14日、8月18日、9月13日、10月11日 奈良大会 令和3年11月27日 参加事業者数 34者																	
奥大和雇用創出事業	2,640	奥大和地域で働く魅力を広く発信し、新たな雇用を創出 情報発信力を持つ企業経営者等を集めたワーケーションモニターツアー「ワーケーションX」を実施 実施日 令和3年10月22日～24日 参加者数 9名 企業におけるサテライトオフィスのニーズ調査を実施																	
奥大和人材育成事業	8,234	奥大和地域での持続可能な地域づくりを学ぶ講座及び奥大和地域で活躍する人材を育成する講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年7月9日～令和4年3月19日 場所 奥大和移住定住交流センター「engawa」、天川村、下北山村 受講者数 奥大和サステイナブルデザインスクール 40名 奥大和クリエイティブスクール 23名 カメラ・編集講座 11名																	
コミュニティナース育成事業	5,465	奥大和地域内におけるコミュニティナースの育成 奥大和コミュニティナース養成講座を、オンラインを併用し開催 開催日 令和3年10月30日～令和4年1月30日 場所 奈良市、吉野町、川上村 受講者数 基礎講座 24名 ステップアップ講座 10名 フォローアップトークイベント 298名																	

2 訪れてみたくなる地域づくり

(1) 魅力を知ってもらう

83,180千円

事業名	金額	内容
奥大和豊かな暮らし提案店舗展開事業	16,101	奥大和地域で作られる木製品や食料加工品、生活用品等を一体的に展示し、販売するポップアップストア（試験店舗）の出店 ルミネシンガポール（シンガポール） 期間 令和3年11月26日～令和4年1月5日 出店者数 14者 実験店舗の運営（奥大和移住定住交流センター「engawa」）
奥大和との関わりの場創出事業	3,710	奥大和地域のファン（奥大和「関係人口」）を増加させるため、動画コンテンツを制作・配信 様々な分野で活躍する方と奥大和にゆかりのあるキーパーソンとの出会いを通じて地域を紹介していく動画「奥大和で会いましょう」の制作・配信 新規作成 2本（曾爾村、吉野町）
奥大和プロモーション事業	22,049	大手旅行雑誌に奥大和の地域情報・観光情報を掲載 「じゃらん」記事掲載、抜刷パンフレットの作成・配布 スマートフォン用アプリ「週刊じゃらん」特集ページの制作・配信 動画「美しき日本」の制作・配信 新規作成 3本（下市町、天川村、下北山村） 英語字幕版 3本 動画「空から見た奥大和」の制作・配信 ドローンによる撮影映像 2本（五條市、御所市） 奥大和地域を舞台とした映画制作を支援 撮影場所 川上村
南部・東部振興プロジェクト推進事業	1,320	奈良県南部・東部振興基本計画に掲げる奥大和地域の振興のための具体的な取組の実現に向けた検討 奈良県南部・東部振興基本計画アクションプランの進捗管理等
がんばる明日香支援事業	40,000	明日香村の歴史的風土の創造的活用を図る事業を支援するため、国の制度と連動した交付金を交付

(2) 魅力を体験してもらう

77,317千円

事業名	金額	内容
奥大和地域誘客促進事業	49,996	奥大和地域の周遊観光を促進するため、歴史、自然環境等をテーマとしたアートイベント「MIND TRAIL奥大和 心のなかの美術館」を開催 開催期間 令和3年10月9日～11月28日（曾爾村、吉野町、天川村）
奥大和トレイル推進事業	4,905	ロングトレイル推進のため、奥大和を巡るコースを作成し、アプリにより配信 コース 弘法大師の道、伊勢本街道

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果		
				事業名	金額 千円	内容
				20,000	鉄道事業者と連携して、奥大和地域の魅力を発信する旅行商品を造成しPRを実施 西日本旅客鉄道（株）との連携 吉野町、十津川村での宿泊旅行商品 利用者数 15名 五條市を起点とした日帰り旅行商品 利用者数 34名 JR大阪駅構内で奥大和PRイベントの開催 開催日 令和3年12月7日～19日 近畿管内駅及び岡山駅・広島駅・博多駅で、ポスター掲示等による情報発信 近畿日本鉄道（株）との連携 曾爾村、吉野町、天川村、十津川村での宿泊旅行商品 利用者数 26名 移住定住推進ポスターの制作 春夏版、秋冬版 各500枚 近畿日本鉄道（株）の144駅で、ポスター掲示等による情報発信	
				2,416	奈良クラブと連携したサッカーイベントを開催 下北山村スポーツ公園で春季キャンプを実施 実施日 令和4年2月1日～5日 県立五條高校サッカー部強化クリニック及びキャリア講座の開催 開催日 強化クリニック 令和3年12月18日 キャリア講座 令和4年3月20日・22日	
				(3) 移り住んでもらう	23,840千円	
				16,734	奥大和移住定住交流センター運営事業 移住者の交流等の拠点である奥大和移住定住交流センター「engawa」の運営 移住情報発信事業 移住情報発信サイト「奈良に暮らす」のリニューアル 移住促進施設整備事業 空き家等を活用した、移住や二地域居住を促進するための拠点施設等を整備する市町村に対し補助 補助先 下北山村、上北山村、東吉野村 地域受入協議会支援事業 地域受入協議会が行う移住・定住、二地域居住を促進するための取組に対し補助 補助先 吉野町 奥大和移住・定住連携協議会運営事業 県と奥大和地域19市町村で構成する「奥大和移住・定住連携協議会」において、移住情報の発信や各市町村の相談窓口の充実に向けた取組、関係人口創出のための交流会等を実施	

180	うだ・アニマルパーク費 (南部東部振興課)	134,467	134,451 (国 614 使 163 諸 383 ⊖ 133,291)	紀伊半島移住 プロモーション事業	2,952	三重県、和歌山県と協働し、紀伊半島の移住・定住施策における連携を強化するための体験・研修を実施 ワーケーション体験 期間 令和3年10月29日～令和4年1月17日 参加者数 12名 地域コーディネーター育成研修 期間 令和3年11月19日～令和4年3月16日 参加者数 6名																		
				ふるさと創生協力隊 設置事業	4,154	南部・東部地域の玄関口である奥大和移住定住交流センター「engawa」に移住定住希望者の相談・要望に対応する「移住コンシェルジュ」を配置 1名																		
教育の振興 [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">「いのちの教育」 展開事業</td> <td rowspan="3">6,344 千円</td> <td colspan="3">動物の愛護の精神に基づく「いのちの教育」モデル事業等の展開 「いのちの教育」研修会・講演会・イベントの開催 8回</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>元年度</td> <td>2年度</td> <td>3年度</td> </tr> <tr> <td>「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)</td> <td>71</td> <td>74</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容			「いのちの教育」 展開事業	6,344 千円	動物の愛護の精神に基づく「いのちの教育」モデル事業等の展開 「いのちの教育」研修会・講演会・イベントの開催 8回			成果指標	元年度	2年度	3年度	「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)	71	74	81
事業名	金額	内容																						
「いのちの教育」 展開事業	6,344 千円	動物の愛護の精神に基づく「いのちの教育」モデル事業等の展開 「いのちの教育」研修会・講演会・イベントの開催 8回																						
		成果指標	元年度	2年度	3年度																			
		「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)	71	74	81																			
南部・東部の振興 [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「うだ」の魅力 発信事業</td> <td>2,493 千円</td> <td colspan="3">うだ・アニマルパークを拠点とした「うだ」の魅力を発信 東部振興イベントの実施(ほんのりあんどん) 参加者数 800名</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容			「うだ」の魅力 発信事業	2,493 千円	うだ・アニマルパークを拠点とした「うだ」の魅力を発信 東部振興イベントの実施(ほんのりあんどん) 参加者数 800名										
事業名	金額	内容																						
「うだ」の魅力 発信事業	2,493 千円	うだ・アニマルパークを拠点とした「うだ」の魅力を発信 東部振興イベントの実施(ほんのりあんどん) 参加者数 800名																						
182	防災対策費 (防災統括室) (消防救急課)	3,900,561	916,453 (国 340,554 ⊖ 575,899 翌年度へ繰越 2,827,893)	「安全安心な地域」づくり [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題]																				
				1 地域防災力の充実 176,628千円																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県の防災体制強化のための計画策定・訓練の実施等</td> <td>1,881 千円</td> <td colspan="3">奈良県地域防災計画改定事業 令和元年度東日本台風、令和2年7月豪雨等の直近の自然災害や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、災害対策基本法や防災基本計画の見直し等を踏まえ、奈良県地域防災計画を修正 林野火災消火訓練事業 林野火災消火時に、関係機関が緊密な連携を保ち、迅速かつ的確な消火活動等を実施できるよう、連絡体制の強化及び技術の習熟を図るとともに、県民の防火意識の高揚を図るために訓練を実施 実施日 令和3年11月7日 参加団体数 13団体</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	金額	内容			県の防災体制強化のための計画策定・訓練の実施等	1,881 千円	奈良県地域防災計画改定事業 令和元年度東日本台風、令和2年7月豪雨等の直近の自然災害や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、災害対策基本法や防災基本計画の見直し等を踏まえ、奈良県地域防災計画を修正 林野火災消火訓練事業 林野火災消火時に、関係機関が緊密な連携を保ち、迅速かつ的確な消火活動等を実施できるよう、連絡体制の強化及び技術の習熟を図るとともに、県民の防火意識の高揚を図るために訓練を実施 実施日 令和3年11月7日 参加団体数 13団体										
事業名	金額	内容																						
県の防災体制強化のための計画策定・訓練の実施等	1,881 千円	奈良県地域防災計画改定事業 令和元年度東日本台風、令和2年7月豪雨等の直近の自然災害や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、災害対策基本法や防災基本計画の見直し等を踏まえ、奈良県地域防災計画を修正 林野火災消火訓練事業 林野火災消火時に、関係機関が緊密な連携を保ち、迅速かつ的確な消火活動等を実施できるよう、連絡体制の強化及び技術の習熟を図るとともに、県民の防火意識の高揚を図るために訓練を実施 実施日 令和3年11月7日 参加団体数 13団体																						

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果					
				事業名	金額 千円	内容			
184	消防連絡調整費 (消防救急課)	169,148	166,569 14,750 16,976 134,843 (国手)	市町村の防災体制強化のための支援	614	受援体制強化事業 災害時の受援対応等を迅速に行えるよう、実践型の図上訓練を実施 実施日 令和4年1月28日 対象 広陵町 市町村職員災害対応能力向上研修事業 市町村職員を対象とした住家被害認定調査に関する研修を実施 実施日 令和3年10月18日・19日 実施場所 香芝市下田学童保育所、香芝市役所 参加者 30名			
				防災意識啓発事業	1,406	防災意識の啓発を目的とした「防災フェア」の開催 開催日 令和3年12月19日 会場 五條市上野公園 参加者 約2,000名			
				災害救助基金積立金	8,486	災害救助法第22条の規定に基づき、災害に際して必要な救助に要する費用を支弁するための財源として災害救助基金へ積立て			
				奈良県大規模広域防災拠点整備事業	968	南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に備え、2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点の整備を推進 奈良県大規模広域防災拠点整備基本計画の策定			
				県防災行政通信ネットワーク管理運営事業	161,704	災害に強い通信を確保するため再整備した県防災行政通信ネットワークの維持管理			
				災害時緊急応援体制整備事業	1,569	大規模災害発生時に迅速に救援を行えるよう、市町村における被害情報の収集や支援ニーズの把握を行う災害時緊急連絡員(リエゾン)を県職員から任命し、研修及び訓練を実施 災害時緊急連絡員数 総括 20名 支援員 117名			
				2 防災航空体制の充実					
				消防防災ヘリコプター運航管理事業	370,609	消防防災ヘリコプターの運航管理及び航空隊の運営			
				3 消防救急体制の充実					129,493千円
				奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)事業	44,250	奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)の運用 運用消防機関数 3消防本部 運用医療機関数 56病院			

186	安全・安心まちづくり 推 進 費 〔安全・安心〕 まちづくり推進課	11,785	⊖ 8,596 8,596]	広域消防通信システム 補 助 事 業	70,942	市町村等が広域的に整備する消防救急無線の整備に対し補助 補助対象 整備事業に係る市町村等の公債費のうち、地方交付税算入 額を差し引いた額 補助率 1/2 補助先 14市町村及び奈良県広域消防組合								
				消防力強化支援事業	14,301	市町村等が行う消防施設整備に対し補助 補助率 過疎 5.5/10 一般 1/3 消防ポンプ車 2台 田原本町、吉野町 積 載 車 3台 宇陀市、山添村、安堵町 防 火 水 槽 1基 大和郡山市								
				4 犯罪・交通事故等抑止対策の推進										
				事 業 名	金 額	内 容								
				安全・安心まちづくり 推 進 事 業	4,275 千円	<p>安全・安心の確保のための奈良県基本計画の変更・推進 自主防犯・防災リーダー研修の実施 修了者数 95名 実施日 令和3年10月17日・30日、11月20日、12月18日 場 所 奈良県社会福祉総合センター 安全・安心まちづくりアドバイザーの派遣 自治会・自主防犯団体・自主防災組織等に派遣 地域防災力向上支援ワークショップの開催 住民が主体となり参加・実施する防災訓練を市町村とともに支援 開催場所 上牧町（11月14日）、斑鳩町（12月13日） 防災啓発物品の整備、防災にかかる情報提供、防災功労者の顕彰等 地域防災支援担当者制度 選任数 25名 奈良県交通安全母の会連合会が行う啓発事業等に対し補助 子育て・高齢者世帯訪問事業等 奈良県地域の交通安全・防犯サポート事業所登録制度の運用 地域の自主安全活動を推進する企業等をサポート事業所として登録 登録数 交通安全 131事業所 防犯 110事業所 奈良県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の普及啓発 啓発リーフレット1,600枚を作成・配布 配布先 39市町村、県警察本部、警察署、幼稚園、保育所等 街頭啓発活動による配布 東生駒駅、大和八木駅、大和西大寺駅 未就学児を対象とした自転車交通安全教室の実施 10回 自主防犯活動を伴う防犯カメラの設置を行う自治会や自主防犯団体を支 援する市町村に対し補助 補助率 1/2 補助上限 100千円/地区 補助先 生駒市、明日香村、広陵町</p> <table border="1"> <tr> <td>成 果 指 標</td> <td>元年度</td> <td>2年度</td> <td>3年度</td> </tr> <tr> <td>自主防災組織率 (%)</td> <td>79.3</td> <td>81.5</td> <td>80.5</td> </tr> </table>	成 果 指 標	元年度	2年度	3年度	自主防災組織率 (%)	79.3	81.5	80.5
成 果 指 標	元年度	2年度	3年度											
自主防災組織率 (%)	79.3	81.5	80.5											

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果						
190	事務局費 (監査委員事務局)	163,889 <sup>千円</sup>	154,570 <sup>千円</sup> [⊖ 154,570]	<p>行政マネジメント [「令和3年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 組織マネジメント</p> <table border="1" data-bbox="994 310 2123 496"> <thead> <tr> <th data-bbox="994 310 1258 342">事業名</th> <th data-bbox="1258 310 1416 342">金額</th> <th data-bbox="1416 310 2123 342">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="994 342 1258 496">監査における外部専門人材の活用事業</td> <td data-bbox="1258 342 1416 496">70<sup>千円</sup></td> <td data-bbox="1416 342 2123 496">効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 民間研修への参加 令和3年5月19日・25日</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	監査における外部専門人材の活用事業	70 <sup>千円</sup>	効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 民間研修への参加 令和3年5月19日・25日
事業名	金額	内容								
監査における外部専門人材の活用事業	70 <sup>千円</sup>	効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 民間研修への参加 令和3年5月19日・25日								